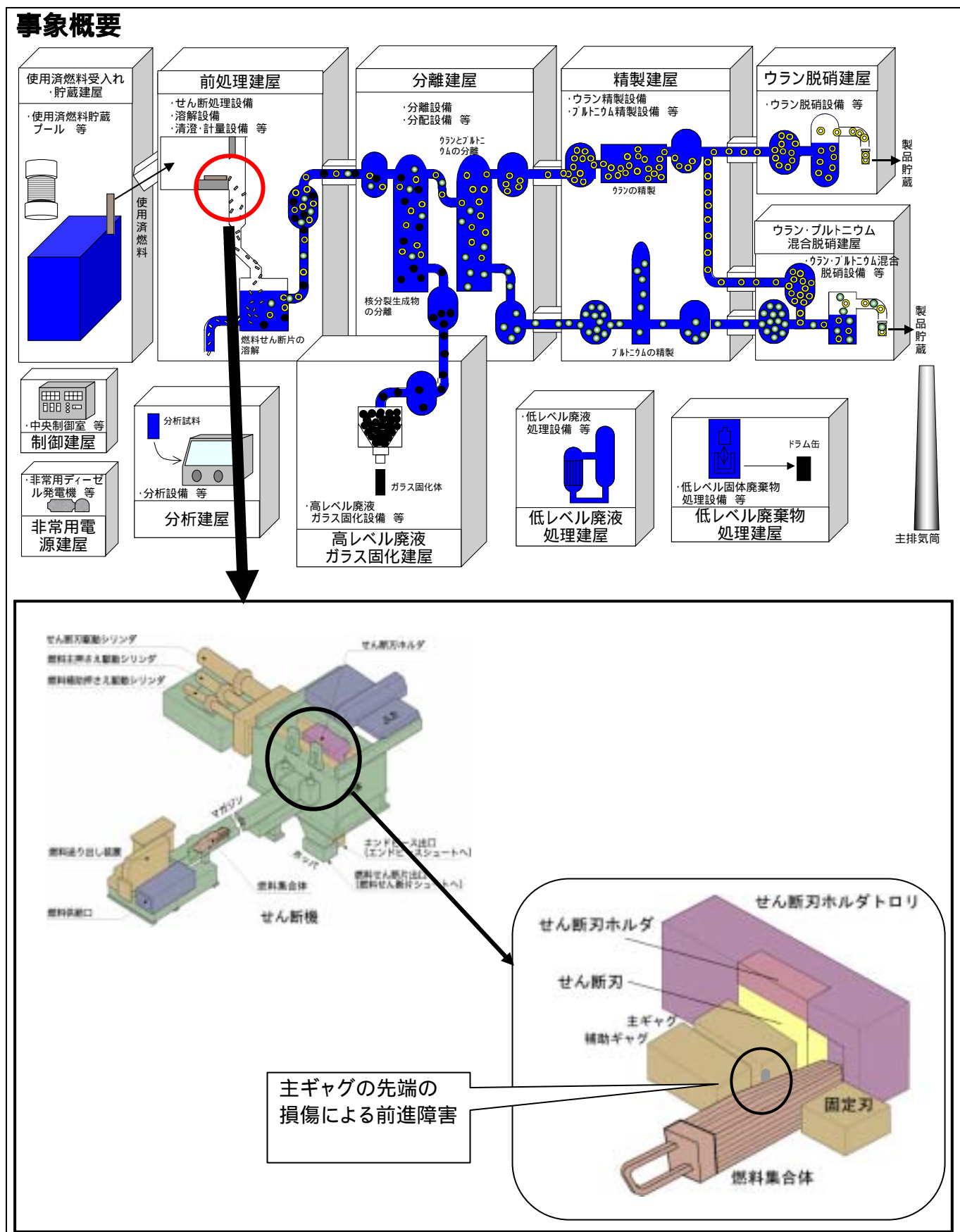


再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 3 - 14)

件名	せん断機における主ギャグの損傷
事象の概要	前処理建屋: せん断機
(1) 発生場所: 機器	前処理建屋: せん断機
(2) 発生の状況	せん断機の運転中
(3) 概要	主ギャグの先端の損傷による燃料押し出し具のブロッキング (燃料集合体の前進障害)
事象による影響	
(1) 工場外への影響	工場外への影響は生じない。 前処理建屋せん断処理・溶解廃ガス処理設備及び前処理建屋換気設備が稼働しているセル内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。
(2) 安全性への影響	安全上の問題は生じない。 主ギャグの損傷によりせん断を停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。
(3) 作業員への影響	作業員への影響は生じない。 主ギャグ交換等の作業は、セル外からの遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。
(4) 他工程への影響	下流の工程の運転に影響が生じる。 せん断機の運転を一時的に停止する必要があるため、前処理建屋内の溶解槽以降の工程の運転に影響が生じる。さらに下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋と分離建屋の間に設置されている一時的な貯留槽 (計量後中間貯槽) の残液量で運転継続の可否を判断する。
対応の概要	(1) 主ギャグの損傷の程度を確認し、必要に応じて保守作業手順により交換を行い、予め定められた操作手順に従い、運転を再開する。



公表区分	翌平日に公表 (ホームページへ掲載)	
対応区分	(a) 運転を継続しながら復旧	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">国際評価尺度 (INES) のレベル</div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">0以下</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">7</div> </div> </div> </div>
	(b) 運転システムを切り替えて復旧	
	(c) 当該機器を停止して復旧	
	(d) 当該設備を停止して復旧	
	(e) 影響範囲の設備を停止	
日本原燃による評価: レベル0以下 <small>放射性物質による汚染、被ばく等</small>		